

第12期 研究環境基盤部会における審議事項

共同利用・共同研究システムの強化

- 我が国全体の研究力向上のためには、個々の大学の持つ強みを引き上げるとともに、個々の大学の枠を超えた連携を促進することで、全国の国公私立大学等に広く点在する研究者のポテンシャルを引き出し、研究の厚みを大きくすることが必要。
- 我が国では、大学共同利用機関や共同利用・共同研究拠点が中核となり、個々の大学では整備できない大規模な施設・設備や大量のデータ・貴重な資料等を全国の研究者が共同利用・共同研究する仕組みが独自のシステムとして機能し、学術研究の発展に大きく貢献。
- 共同利用・共同研究機能の強化に向け、重要な役割を担う中規模研究設備の整備や分野の枠を超えた新しい学際領域研究ネットワークの形成等について審議を実施。

(検討事項)

- ✓ 中規模研究設備の整備
- ✓ 分野・組織の枠を超えた新しい研究ネットワーク(学際ハブ)の形成促進
- ✓ 共同利用・共同研究拠点の評価、大学共同利用機関の検証

学術研究の大型プロジェクトの推進

- 我が国における学術研究の大型プロジェクトを戦略的・計画的に推進するため、「ロードマップ」の策定、プロジェクトの進捗管理を実施。